

# 未来の伝統工芸の夢

## 衰退した伝統技術「有松絞り」を世界23か国に躍進させた5代目

2022  
3/11

19:00-20:30

Fri ¥500

ワンドリンク付き※ODC会員は無料

### What's SEMBAサロン？

ODCが金曜夜に開催しているトークセッション&交流会。さまざまなゲストをお迎えし、旬の話題、デザイナーが明かすここだけの話、企業経営のホットトピックなどを、ODCならではの切り口でお届けしています。



「suzusan」CEO/クリエイティブ・ディレクター  
名古屋市有松/ドイツデュッセルドルフ  
村瀬弘行 さん

聞き手:勝尾岳彦さん  
(株)コンシリウム代表取締役  
元日経デザイン編集長

名古屋の伝統技術「有松絞り」(ありまつしぼり)の5代目である村瀬弘行氏は、英国とドイツにアーティストを目指して留学しましたが、欧州での有松絞りの高評価に出会い、ドイツのデュッセルドルフに工房を構えました。ドイツ人職人と共に現地の商品開発を起点に、売上の85%を世界23か国に輸出するまでになっています。

※講師・聞き手はオンラインでの参加となります。

## 大事にしている言葉「Less is more から Less is free」

日本の伝統技術は海外から高く評価されていますが、伝統に縛られるあまりに、世界市場が求めるニーズやスタイルに気づいていない場合が少なくありません。村瀬氏の言う「Less is free」の6つのレスは、ブランドのルーツがしっかりしていれば「Less(取り払う)」ことで「もっと自由に」なれるとメッセージしています。コロナ禍で世界中が技術革新を目指している中で、逆に、「世界が日本の手仕事に新しい価値を求め」各地の地域創生のきっかけになる可能性が出てきました。100年後も価値として存在する未来型伝統産業を5代目と語り合ひましょう。

### 「6つのレス」

1. トレンドにならないタイムレス
2. 国、地域を選ばないボーダレス
3. 男性、女性の差をなくすジェンダーレス
4. ファッション、インテリアを超えたカテゴリーレス
5. 家の中もドレスアップしてお出かけもオケージョンレス
6. さまざまな年齢にアプローチするジェネレーションレス



日時:2022年3月11日(金)19:00~20:30

参加費:500円(ワンドリンク付き) ※ODC会員は無料

申込:右のQRコードまたは<https://www.osakadc.jp/>から。当日参加も可能

会場:大阪デザインセンター(大阪 Metro 中央線「堺筋本町駅」東改札すぐ)

大阪市中央区船場中央1-3-2-101 船場センタービル2号館1階北通り

主催:一般財団法人 大阪デザインセンター

問い合わせ:TEL06-6265-2260 odc@osakadc.jp



会場参加



オンライン参加